

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年11月12日

大規模地震を想定した下水道施設の災害対応訓練を実施します

下水道局では、災害時の対応について、BCP（業務継続計画）の策定や民間団体との災害時支援協定の締結など、災害対応の枠組みを整備してきました。

この枠組みに基づき、大規模地震を想定した市街地や水循環センターでの緊急点検、応急対応訓練を実施します。

訓練では、県内の災害時支援協定締結団体、市町・組合、下水道公社、包括的民間委託事業者と連携して、災害発生時の対応手順を確認するとともに、習熟度の向上を図ります。

● 訓練の概要**1 訓練実施日時**

令和7年11月20日（木）午前8時40分から午後3時30分頃まで

2 訓練対象施設

埼玉県流域下水道の幹線管路、全下水処理場（9か所）ほか

3 被害想定

埼玉県内で最大震度6強の地震の発生による、幹線管路の破損やポンプ場の停止、下水処理場の汚水処理機能の一部が停止するなどの被害が発生

4 主な訓練内容

災害時復旧支援に関する協定締結団体と連携した応急対応訓練

ア 幹線管路（市街地等での溢水や人孔隆起による道路復旧への対応）

実施場所：栗橋大利根幹線（久喜市内）、新河岸川幹線Ⅱ期管（朝霞市内）

- ① 下水道公社等による被害状況の把握、協定締結民間団体への支援要請
- ② （公社）日本下水道管路管理業協会による汚水の移送等
- ③ （一社）埼玉県建設業協会による道路復旧工事等

イ 下水処理場（汚水処理機能の停止等への対応）

実施場所：荒川水循環センター（戸田市）、中川水循環センター（三郷市）

- ① 下水道公社による被害状況の把握、協定締結民間団体への支援要請
- ② （一社）埼玉県建設業協会と連携した仮設水路の設営等



吸引車による汚水の移送(管路協)



仮設沈殿池掘削・人孔補修(建設協)

【下水道施設被害への対応のイメージ（過去の訓練から）】

5 訓練参加機関

埼玉県、市町・組合 56 団体、（公財）埼玉県下水道公社、包括的民間委託事業者、（一社）埼玉県建設業協会、（公社）日本下水道管路管理業協会、（一社）埼玉県建設コンサルタント技術研修協会、（一社）建設コンサルタンツ協会関東支部、（公社）全国上下水道コンサルタント協会関東支部